

平成29年度事業報告について

当法人は、スポーツ振興を図ることで魅力ある地域づくりを推進し、地域の人々に夢と楽しみを提供するため、プロサッカーチーム「モンテディオ山形」と連携しながら以下の事業を実施した。

サッカー関連

1 地域スポーツ活動の振興に関する事業

(1) サッカースクール事業

1月末のスクール生 総数 468名（昨年：460名）

<モンテディオ山形サッカースクール天童>

対 象	キッズ(幼児年中、年長)・小学1～6年生 129名
活 動 日	4月～2月 週1回(各クラス年間37回) ・キッズ(年中児・年長児)～小学4年生 火曜日又は金曜日 ・小学5・6年生 木曜日
活動場所	◇スポーツ山形21 石鳥居グラウンド ◇第一貨物教育センター体育館 ◇山形県総合運動公園第二運動広場

<モンテディオ山形サッカースクール米沢>

対 象	キッズ(年中・年長児)～小学4年生 36名
活 動 日	4月～2月 土曜日又は日曜日(年間37回)
活動場所	◇NECパーソナルコンピューターグラウンド ◇サクサ(株)米沢事業場体育館

<モンテディオ山形サッカースクール酒田>

対 象	小学1～6年生 59名
活 動 日	4月～12月 水曜日(年間30回)
活動場所	◇飯森山公園多目的グラウンド ◇国体記念体育館

<モンテディオ山形サッカースクール鶴岡>

対 象	小学1～6年生 48名
活 動 日	4月～12月 木曜日(年間30回)
活動場所	◇小真木原総合運動公園

＜モンテディオ山形サッカースクール新庄＞

対 象	小学1～4年生 9名
活 動 日	4月～12月 木曜日（年間30回）
活動場所	◇すぽーていあ ◇山形航空電子体育館

＜モンテディオ山形サッカースクール山形＞

対 象	キッズ(年中児・年長児)～小学3年生 36名
活 動 日	4月～12月 火曜日（年間30回）
活動場所	◇明正高校グラウンド

＜モンテディオ山形サッカースクールSクラス＞

対 象 等	スクール生の中から選抜した育成クラス ・Sクラス村山 U-8 小学1・2年生 14名 ・Sクラス村山 U-9 小学2・3年生 16名 ・Sクラス村山 U-12 小学5・6年生 28名 ・Sクラス庄内 小学5・6年生 26名
活動場所	〈村山〉 ◇山形県総合運動公園 ◇スポーツ山形 21 石鳥居グラウンド 〈庄内〉 ◇TDKグラウンド ◇庄内町八幡スポーツ公園サッカー場

＜モンテディオ山形ゴールキーパークリニック＞（夏休み特別企画）

対 象 者	小学5・6年生 17名
実施日時	8月19日（土）18:30～20:30
場 所	◇スポーツ山形 21 石鳥居グラウンド

＜モンテディオ山形ガールズサッカークリニック＞（夏休み特別企画）

対 象 者	小学6年生、中学1年生の女子 12名
実施日時	8月20日（日）15:00～17:00
場 所	◇八幡スポーツ公園

＜出張型モンテサッカースクール＞

対 象 者	鈴川幼稚園児 25名	大宝幼稚園児 13名
実 施 日	7月20日にプレスクール開催 9月から木曜日（隔週）に実施	7月21日にプレスクール開催 9月から金曜日（隔週）に実施
場 所	鈴川幼稚園（山形市）	大宝幼稚園（鶴岡市）

(2) 地域サッカー活動促進事業

① ふれあいフィールド

概要	幼稚園・保育園及び小学校からの要請により指導者を派遣し、保育の時間や授業中にサッカーを中心としたスポーツ指導を実施
指導者	アカデミーコーチ
訪問回数	88回 19市町 (昨年度84回)
参加者	4,539名 (昨年度4,476名)

② ホームゲーム前サッカー教室

指導者	アカデミーコーチ
実施回数	8回 (昨年度12回)
参加者	約800名

③ 地域選手強化活動協力事業

県及び地区サッカー協会と連携して、各種強化育成事業（優秀選手育成事業）、各地協会トレセン活動、国体強化事業、指導者研修などにアカデミーコーチを指導者として派遣



ガールズサッカークリニック (8/20)



ふれあいフィールド (11/1 南山形幼稚園)

2 ジュニア・スポーツの振興に関する事業

(1) ユースチームの活動（高校生年齢）

活動拠点	山形市、天童市 ◇スポーツ山形 21 石鳥居グラウンド ◇第一貨物教育センター体育館 ◇山形県総合運動公園第二運動広場	
指導者	監督1名 コーチ3名	
選手数	36名	
練習回数	週6回	
大会実績	◇第24回東北クラブユース選手権大会	優勝
	◇第41回日本クラブユース選手権大会 (U-18)	3位
	◇JFAプリンスリーグU-18 東北	3位
	◇山形県高円宮 U-18 サッカーリーグ 1部	5位

(2) ジュニアユースチームの運営（中学生年齢）

<ジュニアユース村山>

活動拠点	天童市 ◇スポーツ山形21石鳥居グラウンド ◇第一貨物教育センター体育館 ◇山形県総合運動公園第二運動広場
指導者	監督1名 コーチ2名
選手数	56名
練習回数	週5回
大会実績	◇JFA プレミアカップ東北大会 優勝 同 全国大会 グループリーグ敗退 ◇第32回日本クラブユースサッカー選手権大会山形県予選 優勝 同 東北大会 準優勝 同 全国大会グループリーグ敗退 ◇2017 高円宮杯 U15 みちのくリーグ（トップリーグ） 第3位 ◇第29回高円宮杯全日本ユース（U15）サッカー選手権大会 東北大会優勝 同 全国大会 一回戦敗退 ◇2017 高円宮杯 U15 山形県2部リーグ(南) 第1位（1部昇格） ◇Jリーグ U14 ポラリスリーグA 第4位 ◇U13 みちのくリーグ(南ブロック) 第3位

<ジュニアユース庄内>

活動拠点	鶴岡市、庄内町 ◇TDKグラウンド ◇ソニーセミコンダクタ山形体育館 ◇板垣鉄工アリーナ ◇羽黒高校室内練習場 ◇かんぼの郷酒田スワンドーム ◇庄内町八幡運動公園サッカー場
指導者	監督1名、コーチ2名
選手数	53名
練習回数	週5回～6回
大会実績	◇第30回山形県べにばな杯ジュニアユース大会 優勝 ◇第32回日本クラブユースサッカー選手権大会山形県予選 3位 ◇ 同 東北大会 3位 ◇2017 高円宮杯 U15 みちのくリーグ（チャレンジリーグ） 5位 ◇全日本ユース U15 高円宮杯 東北大会 1回戦敗退 ◇2017 高円宮杯 U15 山形県1部リーグ 第4位 ◇Jリーグ U14 ポラリスリーグB 第4位 ◇山形県クラブユース新人戦 U14 第3位 ◇U13 みちのくリーグ(南ブロック) 第2位

(3) ジュニアチームの運営（小学生年齢）

<ジュニア村山>

活動拠点	山形市、天童市 ◇スポーツ山形 21 石鳥居グラウンド ◇第一貨物教育センター体育館 ◇山形県総合運動公園第二運動広場
指導者	監督 1 名、コーチ 1 名
選手数	19 名
練習回数	週 3~4 回
大会実績	◇山形県 U-10 ナカジマスポーツ杯サッカー大会 優勝

<ジュニア庄内>

活動拠点	鶴岡市・庄内町 ◇TDK グランド ◇庄内町八幡スポーツ公園サッカー場 ◇板垣鉄工アリーナ ◇かんぼの郷酒田スワンドーム ◇ソニーセミコンダクタ山形体育館
指導者	監督 1 名、コーチ 1 名
選手数	26 名
練習回数	週 4 回（火・金・土・日）
大会実績	◇バーモントカップ第 27 回全日本少年フットサル大会 山形県大会 第 3 位 ◇皆川スポーツ杯第 33 回鶴岡田川地区サッカースポーツ少年団 4 年生大会 優勝 ◇第 41 回全日本少年サッカー大会 山形県大会 ベスト 8 ◇第 2 回山形県信用金庫協会杯 U-11 山形県大会 第 5 位



第 41 回日本クラブユースサッカー選手権（U-18）
準々決勝 鹿島アントラーズユースから勝利し
ベスト 4 決定（7/29）



高円宮杯第 29 回全日本ユース（U-15）全国大会出場
（ジュニアユース村山）

3 県民のスポーツ意識向上に資する事業

(1) 「夢クラス」の実施

山形県教育委員会の後援をいただき、小学校の総合的な学習授業にゲストティーチャーとしてモンテディオ山形選手を派遣し、夢について語り合い児童の意識向上を目指している。実施校 14 校 11 市町

(2) 「市町村応援デー」の実施 2,579 名 (12 ゲーム：全市町村)

(3) 県内全市町村の“のぼり旗”掲出による市町村PR (ホームゲーム開催時、NDソフトスタジアム)

4 青少年の健全育成に資する事業

「モンテディオ山形」と連携しながら、Jリーグ公式戦における県内小中高生への無料観戦券を配布している。

① 対象試合：J2リーグホームゲーム全試合

② 試合会場：NDソフトスタジアム山形 (天童)

③ 入場者数：21 試合で 10,005 名

女子駅伝関連

全国都道府県対抗女子駅伝競走大会並びに各種全国大会で山形県代表として、県から東北、東北から全国、そして世界で活躍できる選手を育成している。

また、山形県内にて陸上教室&指導活動を行っている。

1 女子駅伝事業強化活動

(1) 練習の活動拠点

山形市（あかねヶ丘陸上競技場）を通常の活動拠点とし、天童市、蔵王、酒田市、月山の各競技施設を利用した合宿を行っている。

(2) 強化合宿

12回（県内9回実施）

(3) 田中幸選手の主な大会出場結果

開催日	大会名	場所	距離等	記録
2/25	第100回日本陸上競技選手権大会 クロスカンントリー競走	福岡県 海ノ中道海浜公園	8,000m	28分12秒 第22位
4/23	第32回温海さくらマラソン	山形県 鶴岡温海温泉	10km	34分26秒 優勝
5/14	第27回仙台国際ハーフマラソン	宮城県 仙台市内	21.0975 km	1時間14分20秒 第12位
6/10	第36回 鳥海ブルーライン登山マラソン大会	山形県 遊佐町	10km	42分19秒 優勝
7/2	ホクレンディスタンスチャレンジ 2017	北海道 士別市	5,000m	16分28秒74 12位
7/6	ホクレンディスタンスチャレンジ 2017	北海道 深川市	3,000m	9分36秒77 B組2位
7/9	ホクレンディスタンスチャレンジ 2017	北海道 北見市	5,000m	16分16秒31 (自己ベスト) B組2位
7/13	ホクレンディスタンスチャレンジ 2017	北海道 網走市	5,000m	16分35秒61 C組17位
9/17	第18回 トトロの里マラソン大会	山形県 鮭川村	10km	36分09秒 ゲストランナー
9/23	第52回白鷹若鮎マラソン	山形県 白鷹町	10km	34分16秒 優勝
10/1	第5回山形まるごとマラソン	山形市内	21.0975 km	1時間14分00秒 優勝(5連覇)
10/9	第18回 南陽さわやかワインマラソン大会	山形県 南陽市	10km	33分47秒 招待選手
10/15	第6回酒田つや姫マラソン大会	山形県 酒田市	10km	34分19秒 招待選手
11/12	第33回東日本女子駅伝	福島県 福島市	第9区 10km	33分57秒 (区間10位) 山形県チーム 2時間25分45秒(第14位)

開催日	大会名	場所	距離等	記録
11/19	第34回山形県女子駅伝競走大会	山形県 上市市～山形市	第5区 5.3km	17分29秒 (区間1位) 山形市チーム 1時間08分03秒(優勝)
1/14	皇后杯第36回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会	京都府 京都市	第9区 10Km	34分39秒 (区間40位) 山形県チーム 2時間25分45秒(第44位)
1/28	第37回大阪国際女子マラソン大会	大阪府 大阪市	42.195 Km	2時間55分13秒 第67位

2 陸上競技普及、指導活動

選手の高い技術を地域に還元し、地域の人との交流を通じてスポーツの普及を図るため、県内各地で次のとおり派遣及び普及指導を行った。

開催日	場所	イベント名・指導概要
7/19	北村山高校	運動部対象陸上教室
9/17	鮭川村	第18回トトロの里マラソンゲストランナー【3kWup、10k】
9/27	村山市立 富本小学校	マラソン記録会練習会(全学年)
9/29	村山市立 富本小学校	マラソン記録会本番(全学年)
10/9	南陽市	第18回南陽さわやかワインマラソン大会【招待選手、10k】
通年	あかねが丘等	山形城北高校外部コーチ
第1・3水曜日	NDソフトスタジアム	モンテディオ山形いきいきフィットネス(14時～)
第1・3水曜日	NDソフトスタジアム	モンテディオ山形ランニング教室サポート(18時半～)



第18回トトロの里マラソン (9/17)



第34回山形県女子駅伝競走大会
山形市チーム優勝 (11/19)

総合型地域スポーツクラブ関連

1 地域活動事業

県総合運動公園を会場として地域のスポーツ振興に寄与する活動を実施した。

教室名	開催回数	会員数
さわやかいきいきフィットネス教室	24回	23名
健康づくりランニング教室	24回	21名
MONTEキッズダンス教室	24回	9名

2 推進活動事業

モンテディオ山形のホームゲーム開始前に、総合型地域スポーツクラブの推進活動事業としてキッズダンスのパフォーマンス披露（MONTEキッズダンス・ショー）を実施した。

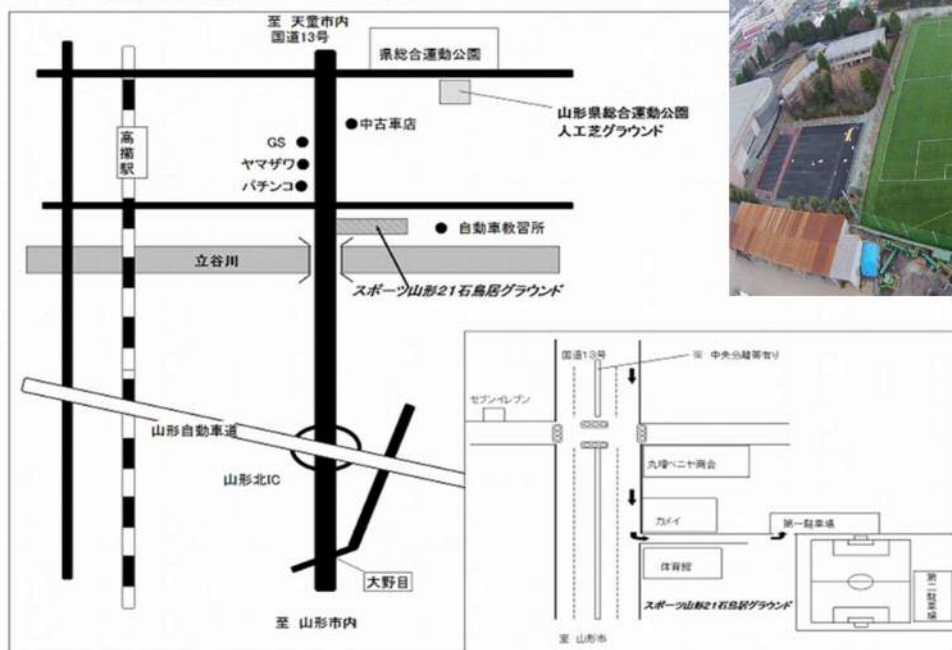
開催日	7月22日（土） VS 湘南戦（18:00キックオフ）の約1時間前
場所	県総合運動公園スタジアム及びもんでランド
参加者数	7クラブ、約100名

※ 第2回目を10月29日（日）第39節 VS 愛媛戦（ホームゲーム）時に実施を予定していたが、雨天のため中止

3 スポーツ山形21石鳥居グラウンド運営事業

モンテディオ山形アカデミーの活動拠点及び総合型地域スポーツクラブ事業の活動施設として、日本スポーツ振興くじ助成金交付事業を活用し整備したスポーツ山形21石鳥居（人工芝）グラウンドの管理運営を行った。

スポーツ山形21石鳥居グラウンド地図



スポーツコミッション事業関連

山形県内にスポーツイベントやスポーツ合宿等の誘致やスポーツツーリズムの推進による交流の拡大を図ることで、地域の活性化やスポーツの振興を目指すスポーツコミッションについて、平成30年度からの本格運用に向けた体制整備を推進することとしており、今年度はこれまでに次の事業を実施した。

(1) 山形県スポーツコミッション体制整備委員会

① 第2回委員会

日 時：平成29年5月26日（金）15:00～16:45

場 所：山形県総合運動公園 P1 会議室

出席者：委員7名中5名出席

協議事項：

- ・平成28年度事業実績報告、決算報告について
- ・平成29年度事業計画（案）、予算（案）について
- ・基本構想（素案）について
- ・トライアル事業について

② 第3回委員会

日 時：平成29年10月13日（金）15:00～17:05

場 所：山形県庁 1502 会議室

出席者：委員7名中6名出席

協議事項：

- ・基本構想（素案）について
- ・山形県スポーツコミッションの概要について
- ・会員募集について
- ・スポーツコミッションホームページの試行について

(2) 本格運用に向けた体制整備の作業状況

① 県内スポーツ施設データベース化

県内全市町村に対し、今年6月に所有しているスポーツ施設等の概要について調査を依頼。併せて、全国に向けPRを行うHPに掲載希望の有無について確認を行った。

その結果、掲載希望市町村数は24市町村（189施設）

② HP作成、運用準備

①の調査データを基にHP作成作業中であり、今年度内に段階的に運用開始の予定
HP内容を確認のため、12月から該当市町村に赴き協議・調整を実施

③ 組織体制構築準備

昨年度実施した先進県等の事例調査等を参考としながら、平成30年第1四半期に設立を目指している山形県スポーツコミッション委員会（仮称）の組織体制（設立目的、構成団体、事務局体制等）について具体的検討を進めた。

(3) トライアル事業

県外からの誘致・受入れノウハウ蓄積のため、下記事業を実施した。

◇女子バスケットボールマレーシア代表合宿「国際親善バスケットボール強化交流会」

実施期間	平成29年5月8日(月)～19日(金)
会場	山形銀行体育館(天童市)
事業概要	上記会場において、強化交流会、親善大会、強化練習会等を実施 〈主催〉(一財)山形県バスケットボール協会 〈協力〉山形銀行、山形県スポーツコミッション体制整備委員会 〈参加団体〉マレーシア代表、山形銀行ライヤーズ、秋田銀行バスケット部、東北学院大学、富士大学、山形大学、聖和学園高、山形商業高、山形中央高

◇NTT東日本野球部地域貢献活動

実施期間	平成29年8月1日(火)～3日(木)
会場	荘内銀行・日新製薬スタジアム山形(中山町)
事業概要	上記会場において、県内高校生向けの野球教室(3日間で計20校、延べ289名の生徒が参加)、きらやか銀行との強化試合を実施 〈主催〉山形県スポーツコミッション体制整備委員会 〈協力〉NTT東日本野球部、きらやか銀行野球部、山形県野球連盟、山形県高校野球連盟、

他に、今年度実施を予定していた「土浦日大高校野球部強化合宿」(29.8.6～8)は、甲子園出場が決まったため、昨年度に引き続き来県予定だった「サンパルロFCジュニアチーム」(29.10.5～13)は、サンパウロFCの都合(財源等)により、中止となった。



NTT東日本野球部に“つや姫”贈呈



野球教室に対して高校球児から御礼

その他の事業

1 地域活動支援事業

地域行政・団体等が主催する公益的イベント等に協賛し、プロサッカーチーム「モンテディオ山形」と連携し、地域振興等の積極的な取組みにとしてチームの指導者・選手等を派遣した。

- ・ 第29回「日本一の芋煮会フェスティバル」ふれあいサッカーへの指導者派遣
日時：平成29年9月14日（木）
場所：山形市馬見ヶ崎河川敷

2 スポーツを通じた福祉推進事業

福祉施設入居者や障がい者に「モンテディオ山形」のホームゲーム無料招待を行い、福祉事業との連携協力を図っている。

ホームゲーム自由席無料招待 674名

3 スポーツプラザ21運営事業

県民の多様なスポーツとの関わりの促進と地域の活性化を目的としたスポーツプラザについては、平成29年3月5日に閉館した。今年度の事業としては、2月～3月5日まで運営を行った。